

令和4年度 事業計画

本年度は、財団設立の理念に基づき、広く社会に役立つ人材養成に寄与することを目的として下記の事業を実施する。

1. 事業方針

- (1) 中期的見地に立って育英事業を維持すべく、平準化採用を継続する。
- (2) 金融資産に関し、資産価値の維持と、運用収益の安定確保に重点を置いた効率的な運用を行う。
- (3) 新型コロナウイルス感染症に対応した育英事業を行う。

2. 事業内容

(1) 修学支援事業

① 奨学生の採用

・一般採用(学部、修士)

3月～4月に募集を行ない、大学の推薦を経た応募者の選考を5月～6月に選考委員により行い、7月に採用する。

・予約大学院生の採用(修士、博士)

令和3年11月に予約採用を内定した13名を4月に正式採用する。

・採用数

本年度は63名の採用を計画する。(学部25名、修士34名、博士4名)

(単位:人)

区分	期首在籍	採用			期中在籍
		一般	予約	計	
学部	48	25	0	25	73
修士	36	25	9	34	70
博士	3	0	4	4	7
合計	87	50	13	63	150

② 奨学金の交付

150名の奨学生に対して総額 75,540千円を計画する。

区分	月額(円)			年間(千円)		
	給与	貸与	合計	給与	貸与	合計
学部	25,000	17,000	42,000	19,875	13,515	33,390
修士・博士	30,000	20,000	50,000	25,290	16,860	42,150
合計	—	—	—	45,165	30,375	75,540

③ 令和5年度採用の予約大学院生選考

当会の奨学生で大学院へ進学する者を対象に7月に募集を行い、11月に選考委員による選考を行う。

④会誌「星友」の発行

奨学生と卒業奨学生からの投稿作品等を編集委員会において編集し、会誌「星友」を発行する。また、会誌はデジタルブック化を行いホームページに掲載する。会誌は奨学生、卒業奨学生、大学、関係官庁、その他関係者等に配布する。

⑤新入生歓迎会

新入生を対象にして奨学金の給付、返済等のルールを周知させるためガイダンスを兼ねて歓迎会を開催する。

⑥講演・交流会

奨学生と卒業奨学生の相互の研鑽を目的として、東京、大阪、福岡の3地区において、当会卒業生を講師に招き講演会および交流会を開催する。

⑦卒業祝賀会

令和5年3月に卒業祝賀会を開催する。卒業後の活躍を祈念し、激励を送り絆を深める。

(2) 学術教育の支援・助成事業

図書の寄贈

学校教育の充実を図るため、当会設立者ゆかりの福岡県下の小学校、高等学校に図書を寄贈する。

予算 800千円(泉小学校、古月小学校、育徳館高等学校)